



学校だより

4月号(第544号)
令和3年4月7日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづける すみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

春風によって いよいよ令和3年度のスタートです

校長 栗原 信一

色とりどりの花が咲き揃い、いよいよ春本番、令和3年度のスタートとなりました。

本日、入学式においてピカピカの新一年生50名を迎え、全児童数361名、教職員44名で、令和3年度のすみれが丘小学校の一年がスタートしました。まだ、暫くはコロナ禍の日々が続くと思われませんが、安全を第一に考え、教職員一同、チームとなって児童の健全育成に努めて行きたいと思えます。

私はこの度、4月1日付で、学校長として着任いたしました栗原信一です。前任の吉田茂樹校長先生の学校経営方針を継承しつつ、すみれが丘小学校の伝統をしっかりと受け継ぎ、新任の校長ではありますが、学校運営に尽力していきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

着任初日、職員室前に学校教育目標が掲示されていたのが印象的でした。学校名の頭文字を使った素敵な目標であると思ひました。「**す**すすんで **み**みんなで **れ**いをつくして **が**んばりつづけて **お**もいあって **か**がやきつづける すみれっこ」の下、目標の具現化を図っていきたくと思ひます。

この学校教育目標は、平成30年度に児童、保護者、地域の皆様からのアンケート調査、そして教職員の実態把握をもとに検討が重ねられ、立ち上げられたものであると聞いております。この学校教育目標を初めて見させていただいたとき、先の見えない今の時代だからこそ大切にしたい素養が盛り込まれている目標であると感じました。また、昨年度から小学校で完全実施された新学指導要領で謳われている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けての必要な要素を見事に表現している目標であるとも思ひました。この目標を大切にしながら、これから始まる一年を歩んでいきたくと思ひます。

さて、着任にあたり、私が目指したい学校像は、「誰もが安心して、安全で豊かに生活できる学校」です。私が管理職となった時から常に目指してきた学校の姿です。誰もがとは、児童、保護者の皆様はもちろんのこと、地域の皆様、教職員、そればかりでなく、学校に来校される業者の方々等に至るまで、全てを指すものだと考えます。安心と安全の中では、主体的な活動が助長され、よりよいコミュニケーションが生まれ、つながりが芽生え、そして、素敵なアイデアもどんどん生まれることと思ひます。そんな児童の姿、学校の姿を描きながら学校運営に努めてまいります。誰もがすみれが丘小学校の門をくぐるのがうれしいな、そんな学校にしていきたいと思ひます。

地域、保護者の皆様には、まだまだ続くコロナ禍の中、ご不便をお掛けすることも多々あることと思ひますが、これまで同様、ご理解とご支援をよろしくお願ひします。



いよいよ令和3年度の出発です！！すてきな一年にしていましょ！